

第五期長期計画 実施状況と今後の予定一覧表

基本施策	事業概要・実施状況	今後の取り組み予定等
施策		
事業		

VI 行・財政

1	市政運営への市民参加と多様な主体間の柔軟な連携と協働の推進	
	(1) 市政運営への市民参加の拡大	
	参加を拡大するための機会・場の設定	<p>第五期長期計画策定に資するため、平成22～23年度に市が初めて実施した無作為抽出市民ワークショップで培ったノウハウを、その後他部課が実施するワークショップに生かせるように、庁内共有してきた。また、平成25年度に、公共施設再編について無作為抽出市民アンケート調査を実施し、3,000人中963人から回答を得て（32.1%）、公共施設再編に関する市民の声を聴くなどの取組みを行った。</p> <p>市民ニーズを的確に市政に反映していくため、これからも多くの市民、関係者や関係団体等の参加により計画や方針を策定していく。「市民参加」という形式が形骸化することがないよう、常に新しい時代の市民参加のあり方を追求する。</p>
	無作為抽出型ワークショップなどの新たな手法の活用	<p>環境啓発事業であるむさしの環境フェスタでは、平成25年度から出展者全体で企画・運営する全体会方式に変更し、市民等のイベント運営への参加を拡大させた。</p> <p>第五期長期計画策定に資するため、平成22～23年度に市が初めて実施した無作為抽出市民ワークショップで培ったノウハウを、その後他部課が実施するワークショップに生かせるように、庁内共有してきた。</p> <p>第五期長期計画・調整計画の策定過程においても、多様で広範な市民の参加を求め、公募市民会議や無作為抽出市民ワークショップ等の手法を、策定段階に応じて導入していく。</p> <p>これまで環境基本計画策定時に行っていた市民アンケートに加えて、無作為抽出（1,000名）＋公募市民による市民ワークショップを平成26年10月に開催する予定。</p>
	様々な世代や性別などに配慮した、市民公募等の推進	<p>無作為抽出市民ワークショップなどの手法を導入し、これを改善していくことを通じて、利害関係者など特定の市民だけに偏らない、様々な世代や性別、考え方をもちた多様な市民の参加を促進している。</p>
	積極的な投票参加の促進	<p>平成25年執行市長・市議会議員補欠選挙において、投票参加を呼びかける「啓発ちらし」を作成し、市報や選挙公報とは別に全戸へ配布した。選挙公報の配布完了日を一日繰り上げるとともに、啓発の一環として選挙公報を告示日の翌日から市ホームページへ掲載するなど、迅速で丁寧な情報の周知及び啓発に努めた。選挙事務に従事した学生へ低投票率の原因や対策等についてアンケートを実施した。平成26年都知事選挙では公式ツイッターによる投票等に関する情報発信を行った。</p> <p>より効果的な啓発施策の検討・実施並びに投票環境の向上に努め、投票参加の促進を図る。特に若い世代の投票率が低い状況である。今後の制度改正による選挙年齢の引き下げも視野に入れ、児童生徒への啓発を進める。</p>
	(2) 連携と協働の推進	
	柔軟なネットワークを構築するための基盤整備	<p>「市の市民活動支援の拠点は武蔵野プレイスである」ということを全市民的な共有事項としつつ、市民活動団体・ボランティア団体等の支援を行う関係機関の連携をはかる。市民活動団体等との連携と協働においては、職員の理解も不可欠であるため、職員向けの啓発を行う。</p> <p>平成24年度より、武蔵野プレイスの持つ4機能に関連する部署と生涯学習振興事業団（武蔵野プレイス）による連絡調整会議を定期的実施している。また、平成25年度より、市民活動団体・ボランティア団体等の支援を担う、生涯学習振興事業団（武蔵野プレイス）・市民社会福祉協議会（ボランティアセンター武蔵野）・市民活動推進課の3者による連絡調整会議を実施している。なお、市民協働サロンは平成23年7月の武蔵野プレイス開館に伴い、規模・役割を縮小し、団体と市の協働のためのスペースとして残されているが、実質的にはそのような利用はほとんど確認できていない。職員に対する協働等の理解促進事業は、平成24・25年度と研修を実施した。</p> <p>生涯学習振興事業団（武蔵野プレイス）・市民社会福祉協議会（ボランティアセンター武蔵野）・市民活動推進課の3者による連絡調整会議は継続して実施し、関係機関の連携を一層深めていく。また、武蔵野プレイス等による団体同士の連携を促す事業を引き続き行っていく。職員向けの啓発事業も継続して実施する予定である。</p> <p>武蔵野プレイスを指定管理している公益財団法人武蔵野生涯学習振興事業団により、平成25年度の市民活動支援事業として、相互交流・理解促進事業5事業、ニュースレター3回、市民活動フロア懇談会2回、市民活動フロア運営協議会5回を実施した。</p>

基本施策		事業概要・実施状況	今後の取り組み予定等
施策	事業		
市民ボランティア、市民活動団体、NPOの積極的活動への支援		市民活動団体等に対する支援として、市内に事務所を置くNPO法人に対して事業費補助金を交付している（特定非営利活動法人補助金交付事業）。市の市民活動支援の拠点は武蔵野プレイスであるが、市役所西棟7階の市政資料コーナーに隣接する市民協働サロンの「チラシラック」「掲示板」を情報発信の支援のために提供するほか、自由な打ち合わせスペース（3テーブル12席）を設けている。また、ソーシャルメディアを利用して市民活動支援関連情報・市民活動団体等の情報を発信する。 特定非営利活動法人補助金交付事業は、1団体年1回、上限20万円、予算総額220万円で行っている。24年度は16団体、25年度は15団体に交付した。ソーシャルメディアを利用した情報発信事業は、25年4月よりフェイスブックを開始した。	補助金交付の効果的な実施方法を検討する。
市民活動促進基本計画の推進（再掲）		武蔵野プレイスを指定管理している公益財団法人武蔵野生涯学習振興事業団により、平成25年度の市民活動支援事業として、NPOマネジメント事業7事業、啓発事業3事業を実施した。	
市民活動促進基本計画の推進（再掲）		平成24年3月に策定した同計画（平成24～33年度）の進捗管理を実施する。 平成24・25年度分の進捗状況について集計を行った。	引き続き、同計画（平成24～33年度）の進捗管理を実施する。 平成27・28年度の2か年で見直しを行い、平成29年度から改定計画とする予定。
(3) 市政運営等に関する将来像の共有化			
今後の自治体運営のあり方の共有と基本構造の検討		市政運営に必要な制度や手続き等のルール化・体系化の検討を進めている。	自治体運営の基本的なルールの体系化について、市民意識の醸成に努める。 また基本的なルールが実効性あるものとなるよう執行機関と議決機関としての市議会を含めた市政全体で方向性を打ち出すべきであり、引き続き議会との意見交換を進める。 本市が目指す自治体運営のあり方について、条例の果たす役割も含めて検討する。
市政運営に必要な制度や手続き等のルール化・体系化		庁内に検討委員会及びワーキンググループを設置し、自治体運営における市民、議会及び市長の役割について検討を行った。 ワーキンググループによる検討結果や先進自治体を視察した結果を報告書にまとめた。	

2 市民視点に立ったサービスの提供			
(1) 行政サービスの提供機会の拡大			
休日開庁の拡大の検討		中央市政センターで実施している休日開庁の年間業務取扱総件数については、平成22年度5,526件、23年度4,603件、24年度5,505件、25年度6,680件と推移している。 休日開庁の拡大の取組については、3、4月の繁忙期や大型マンションの竣工など届出のニーズが予想される時期に臨時開庁日を設けた。平成25年度については大型マンション竣工に合わせ、平成25年4月7日（日）に武蔵境・中央市政センターにて、平成26年3月30日（日）に中央市政センター・市民課にて実施した。	休日開庁の拡大はコスト増になるため、利用状況の推移を検証するとともに自動交付機の利用拡大やICT化の進展などの動きに注視し、引き続き検討していく。
自動交付機の利用拡大		自動交付機について積極的なPRを行い、利用率は38.5%（平成25年度）となった。	今後も利用拡大に向けて引き続き検討を進めるとともに、近年導入が広まっているコンビニエンスストアでの証明書交付も含めて、社会保障・税番号制度の動向も踏まえながら、今後の証明書交付サービスのあり方の観点から調査・研究を進める。
ICTを利用したサービスの拡大		電子申請については、東京都と市区町村の共同運営による電子申請サービスを利用し、健診やイベント・講座の申込を中心に平成24年度18手続、1,545件、平成25年度27手続、1,983件の申請を受けた。平成26年度は新たに粗大ごみ回収申込を開始する。	共同運営の電子申請システムの入替が予定されるため、市として確実に対応するとともに、新たな電子申請案件を開拓するため、庁内のニーズ調査を行う。
税金納付の多チャンネル化の推進		平成20年度から実施している軽自動車税のコンビニエンスストア納付の税目拡大及びクレジットカードによる納付を平成24年度から実施し、納付の多チャンネル化を推進してきた。	今後については、より多くの金融機関で納付可能なマルチペイメントネットワークによるPay-easy（ペイジー）収納を具体的に検討する。システム再構築に伴い、帳票がPay-easy仕様となり、関係課と導入計画を立て実施に向け準備を進めていく。